

プロジェクト科目 議事録

2006年 9月 12日提出

プロジェクト科目 テーマ名 小学生のための能楽入門プログラムの開発と研究	
記録者氏名 A	学生 ID -
日時	2006年 9月 12日(火) 14:00 ~ 15:30
場所	寒梅館会議室
議題	・秋WS企画について
参加者	A、D、G
記録	<p>◎my面の作成に関して、素材をどうするか →面作成キットの確認(担当:A)</p> <p>◎合宿でWSのテーマとしてあげられた①本物、②模擬舞台、③体験の3点のうち、どれを重視するのか →①を肌で感じること、③を春よりもレベルアップさせることの2点が特に重要ではないかということで一致</p> <p>◎合宿で採用されたGの企画案は感情表現を魅力として伝えるものだが、演技に焦点をあてるのか演目の中で伝えていくのか →3つの案が出る</p> <ol style="list-style-type: none">1. 演技中心型 喜怒哀楽の4つの表現と、それぞれの表現の中での程度の違い(例えば哀のシオリとモロジオリの違い等)、角度によって変化する面の表情などを、演目を限定せずにピックアップし体験・実演などを行う2. 演目中心型 教科書に出てくることの多い「平家物語」の中から演目を選び、ストーリーの紹介やその演目で使用される表現の体験・実演などを行う3. 演技・演目合体型 演目を決めてストーリーの紹介などもしつつ、体験ではその演目で使用されない表現なども加えて紹介する <p>※以上3案ともおおまかな構想のため、それぞれ深めつつ絞っていく必要がある</p>

◎まとめ（次回への課題）

- 秋季WSの柱を演技・演目・両方のうちどれにするか決定する
- 各演目でどのような表現が使われているか、表現の種類にはどのようなものがあるかなどを知らなければならない→メンバーの能に関する知識を高める

◎次回会議の日程

16日15時～が第一候補、他メンバーも参加できるようAが調整